

みんなで創る

～ひとりじゃない！～

東広島市立磯松中学校 第3学年
令和7年10月10日（金） 第（5）号

前期が終了しました！

10月10日（金）に前期終業式が行われ、3年生にとっては中学校生活最後の1年間の振り返りを迎えました。この半年間、学習や行事、部活動などを通して、一人ひとりが大きく成長してきたことを感じます。特に最高学年として学校全体を引っ張り、下級生のお手本になろうとする姿はとても頼もしく思えました。後期はいよいよ進路に向けた大切な時期になります。これまでの努力を自信につなげ、仲間と支え合いながら進路実現に向けて、「団体戦」で挑めるよう充実した日々を過ごしていきましょう。

高校調べ発表会

9月11日（木）に高校調べ発表会が行われ、夏休み前から取り組んできた自己実現学習の成果を各クラスの代表が2班ずつ発表しました。7月に行われた高等学校等説明会から約2か月、生徒の視点から高校について調べ、高校生活をイメージしたことは、進路実現に向けて良い刺激になったのではないのでしょうか。



♪合唱コンクールの季節です♪

10月31日（金）に文化祭・合唱コンクールが開催されます。3年生にとっては最後のクラス対抗行事であり、「ゴールド金賞」、そして東広島芸術文化ホールで行われる音楽発表会出演を目指して取り組んでいます。10月からは帰りのホームルームでの練習も始まり、校内の様々なところから歌声が聞こえる様子からは芸術の秋であることを感じます。本番当日は御来場を是非お待ちしております。



思春期教育を行いました

9月25日（木）に今城クリニックの今城先生が来校され、「ステキなオトナになるために」というテーマで講演会をしてくださいました。思春期の体の変化について正しい知識を学ぶとともに、異性との関わり方で大切なことも教えてくださいました。

9月26（金）・29日（月）には東広島市役所こども家庭課より7名の講師の方が来校され、お話を聴いたり、赤ちゃんのお世話や妊婦体験をしたりしました。赤ちゃんの人形を抱っこして、不安ながらも名前を付けて呼んでみたり目を合わせてみたりして、自然と笑顔になっている姿がありました。妊婦体験や保健師さんからのお話では大変さを知るとともに、その分喜びが大きいこと、周りの支えが大切なことから生命の尊さについても実感するなど良い時間となったと感じます。この体験活動を通して、普段の生活ではあまり感じることでない感情が湧いてきたり、お家の方への感謝の気持ちを改めて感じたりすることができていた生徒が多くいたように感じます。これからの生活の中でその気持ちを大切に持って、思いやりを大切にして幸せに過ごしてほしいと思います。この学習をきっかけに、御家庭でも小さい頃の様子や一人一人の存在の大切さなどお話ししてみてください。



新生児の生活にびっくり！



妊婦さんの大変さを実感しました



緊張しながらも大切に



自然と笑顔があふれます



～生徒の感想より～

- 赤ちゃんを抱っこして名前も付けてとても愛着がわきました。
- 公共の場で妊婦さんを見かけたら気遣えるようになりたいです。
- 命を授かることは大変だなと思い、命を大切にしようと思いました。
- 妊婦さんはすごく動きにくそうで、支えてあげたいという気持ちが強くなりました。
- お互いを認め尊重し合える関係を築き、日ごろから体と心を大切にしていきたいです。
- 妊娠や子育ては自分が思っていたより大変だと思いました。産んでくれて育ててくれた親に感謝を伝えたいです。
- 本当はもっと大変だと思うので、お母さんに話を聞いてみたいと思いました。

